

仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日： 2012年10月25日
提出先： [sympo-kyovo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyovo[at]ribf.riken.jp)

1) 開催予定日・場所

日程： 2012年11月9日 (yyyy/mm/dd) ~ 2012年11月10日 (yyyy/mm/dd) (開催日数 2 日間)
場所： 研究本館535, 537

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 (npsoc@ribf.riken.jp) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

2) タイトル

英文 (※必須)	Collaboration meeting for strategy in structure and reaction problems of nuclear clustering
和文	クラスター構造、反応研究における戦略ミーティング

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

3) 目的 (400字以内・書式自由)

原子核におけるクラスターの相関は、池田図に示されるように閾値近傍で重要であるだけでなく、近年ますますその出現領域、出現形態を広げている。例えば、 α 凝縮状態、二中性子相関、中性子過剰核におけるクラスターの分子軌道、原子軌道状態、平均場との共存等、クラスター構造の現れ方、現れる系は多岐にわたっている。このようなクラスター構造を探る様々な研究テーマをいくつかの柱に分け、それぞれの柱をとりまとめる中心人物が主に集まって、相互理解と新たな発展の可能性、新たな模型的アプローチの可能性等徹底的に議論し、中期的、長期的戦略を練るコラボレーションミーティングをミニワークショップとして提案したい。数名のRIBF実験者にも参加してもらいクラスター研究についての提言をしてもらおう。

中心となる柱は、・中性子過剰核におけるクラスター相関、・閾値を越えた共鳴状態領域のクラスター相関、・クラスターガス状態と α 凝縮、二中性子相関、・テンソル相関とクラスター相関、ab-initio計算、・平均場とクラスター相関、・ハイパー核におけるクラスター相関、・京に向けた大規模計算とクラスター構造、反応計算、である。

4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人 1	山田泰一	関東学院大		yamada@kanto-gakuin.ac.jp
世話人 2	延与佳子	京大		yenyo@ruby.scphys.kyoto-u.ac.jp
世話人 3	木村真明	北大		kimura@nucl.ph.tsukuba.ac.jp
世話人 4	明孝之	大工大		myo@ge.oit.ac.jp
世話人 5	山口英斉	CNS		yamag@cns.s.u-tokyo.ac.jp
RIBF内世話人	船木靖郎	理研	3222	funaki@riken.jp

※ 理研RIBF内に世話人がいない場合は事務局へご連絡ください。

5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
山田泰一	関東学院大	札幌駅～和光市駅	¥ 56,260	¥ 2,500	1	¥ -
延与佳子	京大					¥ -
木村真明	北大					¥ 2,500
明孝之	大工大					¥ -
山口英斉	CNS					¥ -
船木靖郎	理研					¥ -
須原唯広	筑波大					¥ -
谷口億宇	筑波大					¥ -
升井洋志	北見工大					¥ -
堀内渉	北大					札幌駅～和光市駅
板垣直之	京大基研	京都駅～和光市駅	¥ 25,900			
青山茂義	新潟大					¥ -
大津秀暁	理研					
合計			¥			143,420

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいする場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
 - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
 - サポートは実費です。
 - 宿泊費は6,720円/泊を上限とします。

■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥	143,420
---------	---	---------

※ 上限：150,000円